**フェイズ2プログラムハンドブック**巻末資料

フェイズ2プログラム各コース共通

書　式　集

2015年４月版

1. スタディコミティメンバー届
2. 入学時の学習確認書
3. 学習契約（2ページ）
4. スタディコミティミーティング報告書
5. インターンシップ報告
6. 最終プロジェクト報告
7. 修了確認申請書
8. 修了承認書
9. 休学届
10. 復学届
11. 退学届
12. 異動・変更届

# 書式の使い方・書式の位置づけについて

**提出先・提出方法**

* 書式はすべて電子メールの添付書類の形で、以下の2部門と自分のスタディコミティメンバーに同時に送付してください。

1. フィールドサポート部門　[info@jpwc.or.jp](mailto:info@jpwc.or.jp)

2. [学生情報担当　studentsupport@jpwc.sakura.ne.jp](mailto:学生情報担当　studentsupport@jpwc.sakura.ne.jp)

* メールの件名は必ず「【学生氏名】の【届け出の内容】＋スタディコミティミーティングは開催日」としてください。　例；「山本太郎のSCM報告書、2015年12月12日開催」
* スタディコミティメンバーは、上記のメールに、最初の学生のメールのタイトルを変えずに承認する旨の文章を書き添え、「全員に返信」で返信します。

**１．入学直後に使用する書類: スタディコミティ(SC)関連の書式**

|  |  |
| --- | --- |
| 1. スタディコミティ  メンバー届 | 1. フェイズ2プログラム入学後3ヶ月以内をめどに、スタディコミティ (以下SC)　3名を決定する 2. 決定後速やかに本書式をフィールドサポート部門、学生情報担当、およびCCでSCへ送付する 3. SCに対して、承認書（書式自由）を送付するよう依頼すること |
| 2. 入学時の学習確認書 | 1. 入学後初めてのスタディコミティミーティング(以下SCM)の際に使用 2. SMC前に自ら作成 3. SCMで、入学前の学習状況をSCメンバーに報告し、承認を得る 4. SCM後2週間以内に、データ入力した本書式を、フィールドサポート部門、学生情報担当、およびCCでSCへ送付する 5. SCに対して、承認書（書式自由）を送付するよう依頼すること |
| 3. 学習契約（2ページ） | 1. 入学後初めてのSCMの際に使用 2. SMC前にまずは自ら作成 3. SCMで検討し、最終的な「学習契約」の承認を得る 4. SCM後2週間以内に、データ入力した本書式をフィールドサポート部門、学生情報担当、およびCCでSCへ送付する 5. SCに対して、承認書（書式自由）を送付するよう依頼すること |

**２．2回目以降のスタディコミティミーティング**（以下SCM）**時に毎回使用する書式**

|  |  |
| --- | --- |
| 4. スタディコミティ  ミーティング報告書  　　(SCM報告書) | 1. 学習計画に従って、2回目のSCMから毎回使用する 2. SCM実施後、学生はデータ入力した本書式をSCと共有 3. SCM実施後2週間以内に、データ入力した本書式をフィールドサポート部門、学生情報担当、およびCCでSCへ送付する 4. SCに対して、承認書（書式自由）を送付するよう依頼すること 5. 学生は本書式をファイルに保管し、次回のミーティングの際に活用する |

**３．修了手続きに必要な書式　（可能な限り一括して期限＊までに提出）**

**＊）提出期限：最終年度の3月10日**

|  |  |
| --- | --- |
| 5. インターンシップ  報告書 | 1. インターンシップ開始前に、SCMでインターンシップの内容を話し合い、承認を得る 2. SCMで承認されたら、本書式の[開始時記入欄]に記入後SCと共有、保管 3. インターンシップをする 4. インターンシップ終了時、SCMでインターンシップの終了承認を得たら、 [終了時記入欄]へ記入し、本書式を完成する。 5. 最終年度の3月10日までに、フィールドサポート部門、学生情報担当、およびCCでSCへメール送付する 6. SCに対して、承認書（書式自由）を送付するよう依頼すること |
| 6. 最終プロジェクト  報告書 | 1. 最終プロジェクト開始前に、SCMで最終プロジェクトの内容を話し合い、承認を得る 2. SCMで承認されたら、本書式の[開始時記入欄]に記入後SCと共有、保管 3. 最終プロジェクトをする 4. 最終プロジェクト終了時、SCMで最終プロジェクトの終了承認を得たら、[終了時記入欄]へ記入し、本書式を完成する。 5. 最終年度の3月10日までに、フィールドサポート部門、学生情報担当、およびCCでSCへ送付する 6. SCに対して、承認書（書式自由）を送付するよう依頼すること |
| 7. 修了確認申請書 | 1. 修了承認を得るためのSCM前に予め作成しておく 2. SCMで承認されたら最終年度の3月10日までに、データ入力した本書式を、フィールドサポート部門、学生情報担当、およびCCでSCへ送付する 3. SCに対して、承認書（書式自由）を送付するよう依頼すること |
| 8. 修了承認書 | 1. SCMで修了を承認されたら、本書式を作成し、最終年度の3月10日までにフィールドサポート部門、学生情報担当、およびCCでSCへ送付する 2. SCに対して、承認書（書式自由）を送付するよう依頼すること |

**４．必要に応じて使用する書式**

|  |  |
| --- | --- |
| 9. 休学届 | 1. 休学に関するSCMを実施し、SCの承認を得たら本書式を作成する。フィールドサポート部門、学生情報担当、およびCCでSCへ送付する 2. 休学期間は年度単位なので注意する 3. に対して、承認書（書式自由）を送付するよう依頼すること |
| 10. 復学届 | 1. 復学に関するSCMを実施し、SCの承認を得たら本書式を作成する。フィールドサポート部門、学生情報担当、およびCCでSCへ送付する 2. 復学開始による登録料発生は年度単位となるので注意する。（例えば4月入学者の場合、3月に復学すると、1か月に対して年間登録料が発生する） 3. SCに対して承認書（書式自由）を送付するよう依頼すること |
| 11. 退学届 | 1. 退学に関するSCMを実施し、SCの承認を得たら本書式を作成する。フィールドサポート部門、学生情報担当、およびCCでSCへ送付する 2. SCに対して、承認書（書式自由）を送付するよう依頼すること |
| 12. 異動・変更届 | 1. 氏名、住所、電話番号、電子メールアドレス、スタディコミティメンバー、コース移籍など、届出事項に変更が生じた場合、本書式を作成し、フィールドサポート部門、学生情報担当、およびCCでSCへメール送付する。 2. 変更内容によっては、SCに対して承認書（書式自由）を送付するよう依頼すること |

**＜情報の利用・保管について＞**

フェイズ2プログラムには、学習の進捗状況を記録するための書類（スタディコミティミーティング報告書、インターンシップ報告書等）があり、学習のプロセスのサポートがよりスムーズになるよう、学習の進捗状況を一括して把握する学生情報担当を設置しています。

学生情報担当は提出書類をチェックし、年２回ほどファカルティ全体に報告することにより、ファカルティ全体やスタディコミッティメンバーが、各学生の学びの進捗状況を把握することをサポートします。

以上

（次ページより書式）

フェイズ2プログラム

書式1

# スタディコミティメンバー届

提出日：　　　　　年　　　月　　　日

日本プロセスワークセンター御中

日本プロセスワークセンターのフェイズ2プログラムにおいて、下記の3名をスタディ・コミティ・メンバーとすることを届出いたします。なお、スタディコミティには承認書（書式自由）をセンター宛に送付するよう依頼をいたしました。

記

|  |
| --- |
| 学生氏名（ふりがな） |
| 在籍コース（コース名に☑）  □ディプロメイト　　　□ファシリテーター　　　□セラピスト　　　□コーマワーカー |
| スタディコミティ氏名  　　　　　　　　　　　　　　／　　　　　　　　　　　／ |

･………………………………以下フィールドサポート部門使用欄･………………………………

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| SC承認書確認 | 元帳入力/ML確認 | 備　　考 |
|  |  |  |

フェイズ2プログラム

書式2

# 入学時の学習確認書

提出日：　　　　　年　　　月　　　日

日本プロセスワークセンター御中

　フェイズ2プログラム入学以前に行った学習について、スタディコミティと話し合い、下記のように承認されました。なお、スタディコミティには承認書（書式自由）をセンター宛に送付するよう依頼をいたしました。

　また、これを私のフェイズ2プログラム「学生の記録」に転記したことをここに証します。

　特例として認められたものがある場合は、別紙に詳細を記述しています。

記

|  |
| --- |
| 学生氏名（ふりがな） |
| 在籍コース（コース名に☑）  　□ディプロメイト　　　□ファシリテーター　　　□セラピスト　　　□コーマワーカー |
| スタディコミティ氏名  　　　　　　　　　　　　　　／　　　　　　　　　　　　　／ |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学習項目 | | 申請数 | 1. 承認された数 | 1. 「学生記録」転記済 | 備考 |
| 個人セラピーセッション | | 時間 | 時間 |  |  |
| 個人ライブスーパービジョン | | 時間 | 時間 |  |  |
| 個人ケーススーパービジョン | | 時間 | 時間 |  |  |
| グループライブスーパービジョン | | 時間 | 時間 |  |  |
| グループケーススーパービジョン | | 時間 | 時間 |  |  |
| 1. セミナー |  | 時間 | 時間 |  |  |
|  | 時間 | 時間 |  |  |
|  | 時間 | 時間 |  |  |
|  | 時間 | 時間 |  |  |
|  | 時間 | 時間 |  |  |
|  | 時間 | 時間 |  |  |
|  | 時間 | 時間 |  |  |
|  | 時間 | 時間 |  |  |

･………………………………以下フィールドサポート部門使用欄･………………………………

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| SC承認書確認 | 元帳入力/ML確認 | 備　　考 |
|  |  |  |

フェイズ2プログラム

書式3

# 学習契約（　　　年度）-1頁／2

提出日：　　　　　年　　　月　　　日

日本プロセスワークセンター御中

　下記日程でスタディコミティミーティングを開催し、表記の学生の学習プロセスについて話し合いを行いました。全員で学生の個人の成長、アカデミックな学習の進展状況、スキルとメタスキル、対人関係のスキルなどについて検討した結果、今後の学習について以下のように合意しました。

　なお、スタディコミティからは、承認書（書式自由）をセンター宛に送付いたします。

記

|  |
| --- |
| 学生氏名（ふりがな） |
| 在籍コース（コース名に☑）  　□ディプロメイト　　　□ファシリテーター　　　□セラピスト　　　□コーマワーカー |
| スタディコミティ氏名  　　　　　　　　　　　　　　／　　　　　　　　　　　　　／ |
| スタディコミティミーティング実施年月日  年　　　　　　月　　　　　　日 |

＊優れている点／成長が必要な点：

フェイズ2プログラム

# 学習契約（　　　年度）-2頁／2

＊今年度の学習に関する進め方：

＊その他のコメント：

＊次回のスタディコミティミーティングは、　　　　年　　月　　日AM/PM :　　から

開催し、学習状況を再評価することを決定しました。

･………………………………以下フィールドサポート部門使用欄･………………………………

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| SC承認書確認 | 元帳入力/ML確認 | 備　　考 |
|  |  |  |

書式4

フェイズ2プログラム

# スタディコミティミーティング報告書

提出日：　　　　　年　　　　月　　　　日

日本プロセスワークセンター御中

　下記日程でスタディコミティミーティングを開催し、表記の学生の学習プロセスについて話し合いを行いました。

記

|  |
| --- |
| 学生氏名（ふりがな） |
| 在籍コース（コース名に☑）  　　　□ディプロメイト　　　□ファシリテーター　　　□セラピスト　　　□コーマワーカー |
| スタディコミティ氏名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　／　　　　　　　　　　　／ |
| スタディコミティミーティング実施年月日  年　　　　　　月　　　　　　日 |
| * 承認内容（該当事項欄に☑をつける。インターンシップの種類を( )内に記載。）： * （　　　　　　　）インターンシップの　開始　／　終了 * （　　　　　　　）インターンシップの　開始　／　終了   □　 最終プロジェクトの　開始　／　終了  □　 最終試験受験準備が整ったこと  □　 最終試験が条件付き合格である場合、条件をクリアしたこと  □　 その他（ ） |
| * ミーティング内容要約 * 次回のスタディコミティミーティング　　 　 年　 月 　日AM/PM :　　から開催 |

･………………………………以下JPWC使用欄･………………………………

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| SC承認書確認 | 元帳入力/ML確認 | 備　　考 |
|  |  |  |

フェイズ2プログラム

**インターンシップ報告書**

書式5

提出日：　　　　　年　　　月　　　日

日本プロセスワークセンター御中

　下記日程でスタディコミティミーティングを開催し、表記の学生のインターンシップについて話し合いを行い、以下のことが承認されました。なお、インターンシップアドバイザーおよびスタディコミティには承認書（書式自由）をセンターへ送付するよう依頼をいたしました。

記

|  |
| --- |
| 学生氏名（ふりがな） |
| スタディコミティ氏名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　／　　　　　　　　　　　／ |
| (該当する欄に☑)  □　 ディプロメイトコース・臨床インターンシップ  □　 ディプロメイトコース・ワールドワークインターンシップ  □　 セラピストコース・臨床インターンシップ  □　 ファシリテーターコース・ファシリテーョンインターンシップ  　　　□　 コーマワーカーコース・コーマワーク実習 |
| **[開始時記入欄]**  インターンシップ開始承認日：　　　　　年　　　月　　　日  インターンシップ内容：                インターンシップアドバイザー氏名： |
| **[終了時記入欄]**  インターンシップ終了承認日：　　　　　年　　　月　　　日 |

･………………………………以下フィールドサポート部門使用欄･………………………………

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| SC承認書確認 | 元帳入力/ML確認 | 備　　考 |
|  |  |  |

フェイズ2プログラム

# 最終プロジェクト報告書

書式6

提出日：　　　　　年　　　月　　　日

日本プロセスワークセンター御中

　下記日程でスタディコミティミーティングを開催し、表記の学生の最終プロジェクトについて話し合いを行い、以下のことが承認されました。なお、最終プロジェクトアドバイザーおよびスタディコミティには承認書（書式自由）をセンターへ送付するよう依頼をいたしました。

　また、この報告書とともに、最終プロジェクトの論文を提出いたします。

記

|  |
| --- |
| 学生氏名（ふりがな） |
| スタディコミティ氏名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　／　　　　　　　　　　　／ |
| (該当するコース欄に☑)  □　 ディプロメイトコース  □　 ディプロメイトコース・ワールドワークインターンシップ  □　 ファシリテーターコース・ファシリテーョンインターンシップ  　　□　 コーマワーカーコース・コーマワーク実習 |
| **[開始時記入欄]**  最終プロジェクト開始承認日：　　　　　年　　　月　　　日  最終プロジェクト内容：              最終プロジェクトアドバイザー氏名： |
| **[終了時記入欄]**  最終プロジェクト終了承認日：　　　　　年　　　月　　　日 |

･………………………………以下フィールドサポート部門使用欄･………………………………

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| SC承認書確認 | 元帳入力/ML確認 | 備　　考 |
|  |  |  |

フェイズ2プログラム

書式7

# 修了確認申請書

提出日：　　　　　年　　　　月　　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 学生氏名:

（コース名に☑）□ディプロメイト(DC) 　□ファシリテーター(FC) 　□セラピスト(TC)　 □コーマワーカー(CC)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 内容 | | 回数や時間 | 修了申請 |
| 各コース共通   1. 各コース共通 2. 各コース共通 3. コ 4. ス 5. 共 6. 通 | 最終プロジェクトクラス | 2回（入学式当日と発表会） | 回 |
| インターンシップオリエンテーション | 1回（入学式当日） | 回 |
| ワールドワーク3 | セミナー3日間（合宿） | 時間 |
| 関係性のワーク3 | セミナー2日間（14時間） | 時間 |
| インナーワーク3 | セミナー2日間（14時間） | 時間 |
| グループライブスーパービジョン | トータル42時間以上 | 回 |
| ピアスタディグループ（トライアッド） | 8回／年度　各回2〜3時間 | 回 |
| フェイズ2学生とファカルティの MTG | 年1回 | 回 |
| スタディコミティミーティング  （各回の実施報告書の提出も含む） | 3回／年度 | 回 |
| 長期ケース分析（オンライン） | | トータル15時間以上 | 時間 |
| プロセスワークコーチング　 （FCのみ必須） | | セミナー2日間（14時間） | 時間 |
| 個人セッション総合3　　　　　 （FC除く） | | セミナー2日間（14時間） | 時間 |
| 変性・極限意識状態のワーク3　 （FC除く） | | セミナー2日間（14時間） | 時間 |
| 関係性のワーク4(当事者葛藤のワーク)（CC除く） | | セミナー2日間（14時間） | 時間 |
| ワールドワーク4　　　　 （TCとCC除く） | | セミナー2日間（14時間） | 時間 |
| ブリッジング　　 　(FCとTCとCC除く) | | ミーティング2回。  メンターセッション3回位。 | 時間 |
| 個人セッション | | DC:60時間  FC,TC,CC:40時間 | 時間 |
| 個人ライブスーパービジョン | | DC:50時間  FC,TC,CC:30時間 | 時間 |
| 臨床／ファシリテーョン／コーマワーク  インターンシップ | | 最低200時間（クライアントとの直接コンタクト100時間以上） | 時間 |
| ワールドワークインターンシップ(FC/TC/CC除く) | | 時間としての規定はなし。  目安としては120時間。 | 時間 |
| ディプロメイトコース最終試験 | | 全科目合格 | 科目 |

＊フェイズ2プログラム修了時に、学生記録および「修了承認書」と共にフィールドサポートに提出してください。

＊休学をした場合、休学期間：　　　　年　　　月から　　　　　年　　　月まで

･………………………………以下フィールドサポート部門使用欄……………………………………

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| SC承認書確認 | 元帳入力/ML確認 | 備　　考 |
|  |  |  |

フェイズ2プログラム

書式8

# 修了承認書

日本プロセスワークセンター御中

　下記日程でスタディコミティミーティングを行い、フェイズ2プログラム修了を承認いたしました。下記の通り報告いたします。なお、スタディコミティには承認書をセンター宛に送付するよう依頼をいたしました。

記

|  |
| --- |
| 学生氏名（ふりがな） |
| フェイズ2プログラムコース名に☑  □ディプロメイト　　　□ファシリテーター　　　□セラピスト　　　□コーマワーカー |
| スタディコミティ氏名  　　　　　　　　　　　　　　　／　　　　　　　　　　　　　／ |
| スタディコミティミーティング実施年月日  　　　　　　　年　　　　　月　　　　日 |

･………………………………以下フィールドサポート部門使用欄……………………………………

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学生修了確認申請書確認 | 元帳入力/ML確認 | 備　　考 |
|  |  |  |

書式9

フェイズ2プログラム

# 休　学　届

　　　　　　　　　　　　　　　　申請日：　　　　　年　　　　月　　　　日

日本プロセスワークセンター御中

　下記日程でスタディコミティミーティングを行い、フェイズ2プログラムの休学を確認いたしました。下記の通り届出いたします。なお、各スタディコミティには休学承認書をセンター宛に送付するよう依頼をいたしました。

記

|  |
| --- |
| 氏　名（ふりがな） |
| フェイズ2プログラムコース名に☑  □ディプロメイト　　　□ファシリテーター　　　□セラピスト　　　□コーマワーカー |
| スタディコミティ氏名  　　　　　　　　　　　　　　　／　　　　　　　　　　　　　／ |
| 休学期間（入学基準日より起算し、年度をまたがないこと）  　　　　　年　　　　月　　　　日より　　　　　年　　　　　月　　　　日まで |
| スタディコミティミーティング実施年月日  　　　　　　　年　　　　　月　　　　日 |

･………………………………以下フィールドサポート部門使用欄……………………………………

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| SC承認書確認 | 元帳入力/ML確認 | 備　　考 |
|  |  |  |

フェイズ2プログラム

書式10

# 復　学　届

申請日：　　　　　年　　　　月　　　　日

日本プロセスワークセンター御中

　下記日程でスタディコミティミーティングを行い、フェイズ2プログラムへの復学を確認いたしました。下記の通り届出いたします。なお、各スタディコミティには復学承認書をセンター宛に送付するよう依頼をいたしました。

記

|  |
| --- |
| 氏　名（ふりがな） |
| フェイズ2プログラムコース名に☑  □ディプロメイト　　　□ファシリテーター　　　□セラピスト　　　□コーマワーカー |
| スタディコミティ氏名  　　　　　　　　　　　　　　　／　　　　　　　　　　　　　／ |
| 復学開始年度  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年度 |
| スタディコミティミーティング実施年月日  　　　　　　　年　　　　　月　　　　日 |

･………………………………以下フィールドサポート部門使用欄……………………………………

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| SC承認書確認 | 元帳入力/ML確認 | 備　　考 |
|  |  |  |

フェイズ2プログラム

書式11

# 退　学　届

申請日：　　　　　年　　　　月　　　　日

日本プロセスワークセンター御中

　下記日程でスタディコミティミーティングを行い、フェイズ2プログラムの退学を確認いたしました。下記の通り届出いたします。なお、各スタディコミティには退学承認書をセンター宛に送付するよう依頼をいたしました。

記

|  |
| --- |
| 氏　名（ふりがな） |
| フェイズ2プログラムコース名に☑  □ディプロメイト　　　□ファシリテーター　　　□セラピスト　　　□コーマワーカー |
| スタディコミティ氏名  　　　　　　　　　　　　　　　／　　　　　　　　　　　　　／ |
| 退学日（スタディコミティミーティング以降の日付で、年度をまたがない日）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　　　月　　　　日 |
| スタディコミティミーティング実施年月日  　　　　　　　年　　　　　月　　　　日 |

･………………………………以下フィールドサポート部門使用欄……………………………………

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| SC承認書確認 | 元帳入力/ML確認 | 備　　考 |
|  |  |  |

フェイズ2プログラム

書式12

# 異　動・変　更　届

届出日　　　　　年　　　月　　　日

日本プロセスワークセンター御中

　下記項目につき異動・変更が生じましたので届出いたします。

　なお、スタディコミティコミティの承認が必要な届出内容の場合は、各スタディコミティには承認書（書式自由）をセンター宛に送付するよう依頼をいたしました。

記

|  |
| --- |
| 氏　名（ふりがな） |
| フェイズ2（プログラムコース名に☑）  □ディプロメイト　　　□ファシリテーター　　　□セラピスト　　　□コーマワーカー |
| 異動・変更項目（該当欄に☑）  □氏名(ふりがな)　　　　□住所（ふりがな）　　□電話番号（自宅・携帯・FAX）  □Eメールアドレス  以下の届け出項目においては、スタディコミティの承認が必要  □スタディコミティメンバー  □インターンシップ内容  □最終プロジェクト内容  □フェイズ2プログラムコース移籍  □その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 変更前 |
| 変更後 |

･………………………………以下フィールドサポート部門使用欄……………………………………

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| SC承認書確認 | 元帳入力/ML確認 | 備　　考 |
|  |  |  |

フェイズ２プログラム

ディプロメイトコース

ハンドブック

2015年度4月版

ver.4

編集・発行

一般社団法人日本プロセスワークセンター

〒141-0021 東京都品川区上大崎3－10‐64

電話/FAX：03-6409-6558

Website：<http://jpwc.or.jp>

E-mail：info@jpwc.or.jp

発行日：2015年４月11日